

# 特集

## 令和5年度市民意識調査結果概要



▶玉造工業高校の生徒

▶麻生高校の生徒

(※令和5年11月撮影)

**市**では毎年、市の現状やまちづくりの取り組みに対する満足度、市民が重要と感じている施策や課題など、市民の市政に関する満足度等の市民意識から政策的課題を把握し、市民ニーズを市政に反映するために「市民意識調査」を実施しています。今号では令和5年度に実施した調査の結果概要をお知らせします。

■ 時期 令和5年11月

■ 対象 満18歳以上の市民

※回答者の年齢構成は下記グラフ参照

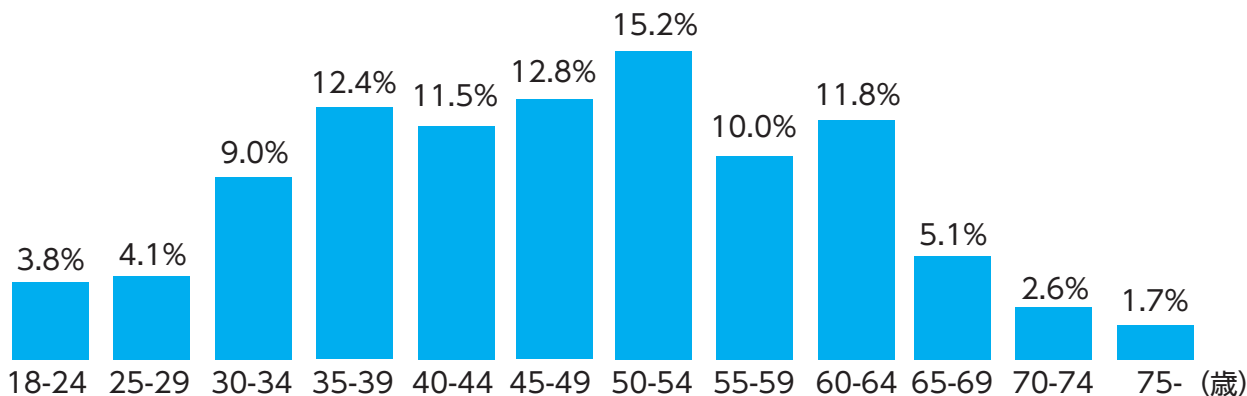
■ 方法 インターネット回答

※一部紙での回答

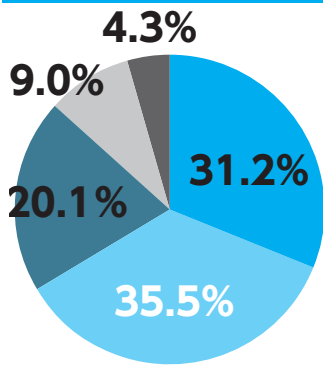
「令和5年度市民意識調査」報告書の詳細は、市公式ホームページで紹介しています。



▲ 令和5年度市民意識調査



## 市政にどの程度**関心**がありますか？



- ・大いに関心がある 31.2%
- ・やや関心がある 35.5%
- ・どちらともいえない 20.1%
- ・あまり関心がない 9.0%
- ・全く関心がない 4.3%

市政に「大いに関心がある」、「やや関心がある」と回答した割合は66.7%で、前年度より2.9ポイント増となりました。

## 行方市から連想する**キーワード**を**3つ**記入してください

順位(回答数)	分類	詳細
1 (249)	湖関係	霞ヶ浦、北浦、湖、二湖等
2 (218)	景色、田舎、田畑	田舎、自然、のどか、田んぼ、景観等
3 (137)	サツマイモ関係	サツマイモ等
4 (112)	農業関係(特定の農水産物を除く)	農業、食の宝庫、おいしい野菜、特産品等
5 (86)	過疎・少子高齢化関係	過疎化、少子高齢化、人口減少等

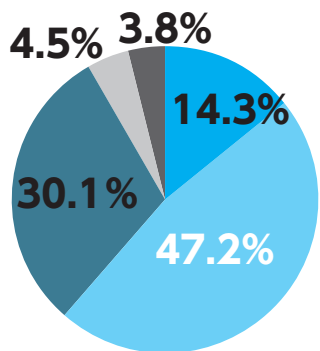


※類似した回答で分類

※回答数 1,246 件

1番多く見られたのは霞ヶ浦、北浦など湖に関する回答でした。自然豊か、田舎といった風景・景観に関する回答が2番目に多い回答となりました。

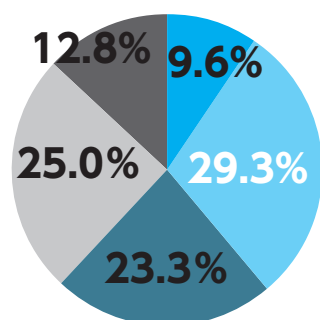
## 行方市のことは**好き**ですか？



- ・とても好き 14.3%
- ・好き 47.2%
- ・どちらでもない 30.1%
- ・嫌い 4.5%
- ・とても嫌い 3.8%

令和5年度は、令和4年度に比べて「とても好き」と回答した割合が増加しましたが(4年度: 11.4%→5年度: 14.3%)、「とても嫌い」と回答した割合も増加しました(4年度: 1.3%→5年度: 3.8%)。

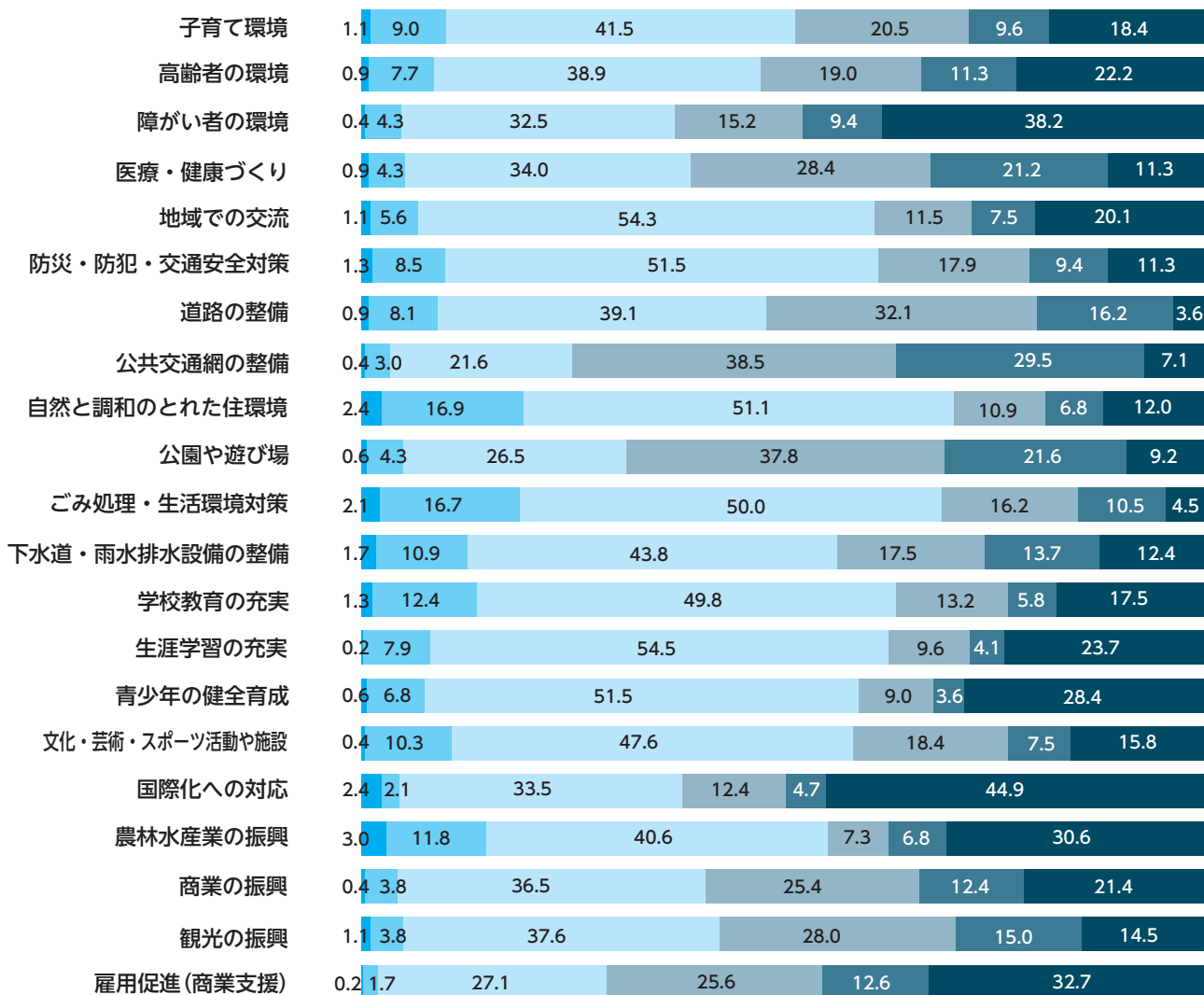
## 行方市の「**住み心地**」についてどう感じていますか？



- ・住みやすい 9.6%
- ・どちらからいえば住みやすい 29.3%
- ・どちらともいえない 23.3%
- ・どちらからいえば住みにくい 25.0%
- ・住みにくい 12.8%

「住みにくい」と回答した割合が前年度より増加しました。他設問で伺ったその理由が多い順に「医療施設が不足している」(17.1%)、「バスや電車などの公共交通機関がない」(14.9%)、「買い物などの日常生活が不便である」(13.5%)でした。

# 普段の生活の中で、次の項目についてどの程度満足していますか？



※単位は% ■ 大いに満足 ■ 満足 ■ 普通 ■ 不満 ■ 非常に不満 ■ わからない

## 満足の割合が高い上位3項目

(「大いに満足」 + 「満足」)

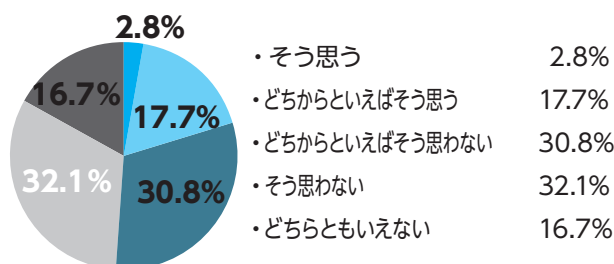
「自然と調和のとれた住環境」	(19.3%)
「ごみ処理・生活環境対策」	(18.8%)
「農林水産業の振興」	(14.8%)

## 不満の割合が高い上位3項目

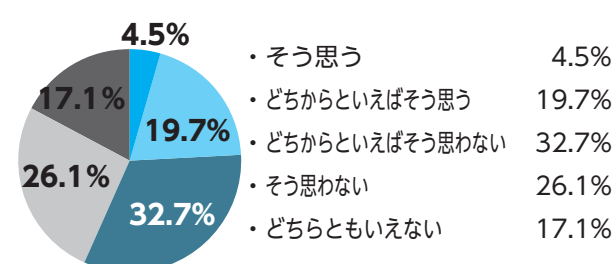
(「不満」 + 「非常に不満」)

「公共交通網の整備」	(68.0%)
「公園や遊び場」	(59.4%)
「医療・健康づくり」	(49.6%)

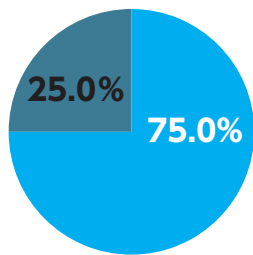
## 安心して子どもを産み育てられる環境が整っていると思いますか？



## 高齢者が安心して住み続けられる環境が整っていると思いますか？



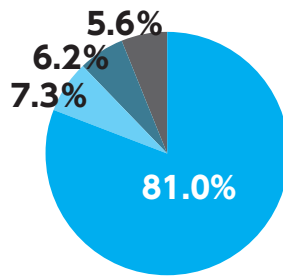
## 行方市の防災ハザードマップを見たことはありますか？



- ・ある 75%
- ・ない 25%

見たことがある割合が最も高かったのが60～64歳層の85.5%、低かったのが45～49歳層の61.7%でした。

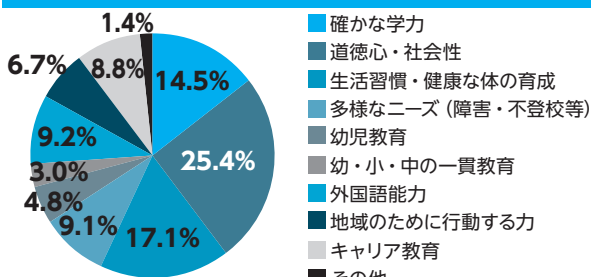
## 健康診断を受けていますか？



- ・毎年 81.0%
- ・2～3年に1度 7.3%
- ・以前受けた 6.2%
- ・受けたことがない 5.6%

18～24歳層(44.4%)および30～34歳層(66.7%)は、「毎年受けている」と回答した割合が他の年齢層より低かったです。

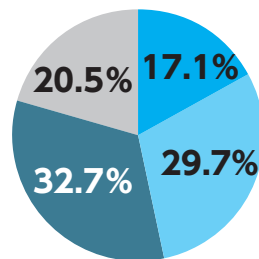
## 幼稚園、小中学校に期待する教育や力を入れてほしいことは何ですか？



- 確かな学力
- 道徳心・社会性
- 生活習慣・健康な体の育成
- 多様なニーズ(障害・不登校等)
- 幼児教育
- 幼・小・中の一貫教育
- 外国語能力
- 地域のために行動する力
- キャリア教育
- その他

※質問項目は要約しています。

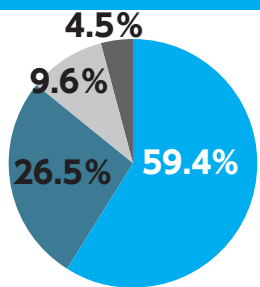
## 行方市の社会教育施設を利用したことはありますか？



- ・月に数回利用 17.1%
- ・年に数回利用 29.7%
- ・1年以上利用せず 32.7%
- ・利用したことがない 20.5%

「月に数回利用している」との回答割合が最も高かったのは70～74歳層で50%でした。

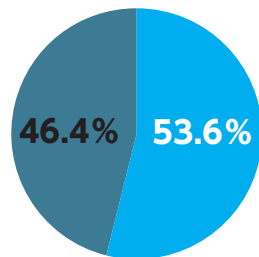
## 運動不足だと感じますか？



- ・感じている 59.4%
- ・やや感じている 26.5%
- ・あまり感じていない 9.6%
- ・感じていない 4.5%

運動不足だと感じている割合が最も高かったのは、35～39歳層で、70.7%でした。

## 行方市のサツマイモが「行方かんしょ」として国の地理的表示(GI)保護制度に登録されたことを知っていますか？



- ・知っている 53.6%
- ・知らない 46.4%



60歳以降は知っているとの回答が60%を超えていました。

令和5年度市民意識調査へのご協力ありがとうございました。  
引き続き、令和6年度調査へのご協力をよろしくお願ひします。  
【問い合わせ】政策秘書課  
☎ 0299-7210811



▲麻生高校、玉造工業高校の皆さんにも協力していただきました。

## 地球温暖化、脱炭素化、カーボンニュートラル等環境問題についてご意見ございましたらご記入ください。(抜粋)

- ・市役所や市関連施設照明のLED化や空調機器の更新等省エネルギー化への取り組みを積極的に推進してほしい。
- ・行方市はそこまで人口密集していないので、環境問題はそんなに力を入れなくてもよいと思う。
- ・新庁舎で地球温暖化対策の取り組みにより、注目されるようになってほしい。
- ・持続可能な未来のために、市民に必要性を繰り返し周知して、身近な小さなことからスタートすることが大事では。